

## PCT 出願数がこれまでで最高に

WIPO (世界知的所有権機関)は、2004 年に 120,000 件以上の特許が特許協力条約に基づいて出願されたと発表しました。この結果、1978 年のジュネーブでの合意 (国際出願の受理開始)以来、PCT 出願数は合計 100 万以上に達しました。

2004 年の国別の出願数は、USA (41,870 件)が一番で、そのあと、日本 (19,982 件)、ドイツ (14,898 件)、フランス (6,281 件)、イギリス (5,056 件)、オランダ (4,458 件)と続いています。韓国の出願数は続く 7 位で 3,521 件であり、2003 年から 19.3% 増加しました。出願数で 13 位 (1,782 件)であった中国は、2003 年からの出願数増加率としては最も高い 37.8% を示しました。

## Apple i-Pod

香港の企業、Pat-rights 社は、同社の特許技術のライセンスを受けると、Apple 社 (カルフォルニア州クパチーノ)と交渉しています。Pat-rights 社は、Apple 社のオンライン音楽サービスは Pat-rights 社の米国特許 No. 6,665,797 号に記載される DRM 技術を侵害しているとしており、さらに iTunes 音楽ストアで購入した音楽を最高 5 台のコンピューターで再生できる Apple 社の FairPlay システムは、Pat-rights 社の特許を侵害していると主張しています。Pat-rights 社は、iPod と iTunes の売り上げ利益の 12% を要求しており、この要求が受け入れられなかった場合 Apple 社を提訴するとしています。

以上は米国 GLEENBLUM & BERNSTEIN 法律事務所から許可を得て、同事務所が発行した ASIAN PRACTICE GROUP NEWSLETTER (March 2005) から抜粋、翻訳したものです。